

平成24年度

種類	家庭系一般廃棄物及び事業家一般廃棄物のうち可燃ごみ(破碎可燃残渣等を含む)
----	---------------------------------------

区分		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年度計
焼却量	1号炉	t	901.41	1,057.10	966.09	958.24	953.68	819.48	911.64	986.94	1,166.79	975.93	174.96	765.86	10,638.12
	2号炉	t	875.49	1,029.51	954.65	941.70	953.23	827.79	956.45	1,015.72	1,183.24	516.57	868.93	768.16	10,891.44
	3号炉	t	799.37	1,047.51	888.17	959.91	950.20	823.65	949.39	481.90	263.00	987.21	832.81	764.84	9,747.96
	合計	t	2,576.27	3,134.12	2,808.91	2,859.85	2,857.11	2,470.92	2,817.48	2,484.56	2,613.03	2,479.71	1,876.70	2,298.86	31,277.52

[illegible]

3 冷却設備、排ガス処理施設に堆積したばいじんの除去を行った日

冷却設備		年月日	年月日
減温塔	1号炉	H25年2月5～8日	
	2号炉	H25年1月16～19日	
	3号炉	H24年11月20～23日	
排ガス処理設備		年月日	年月日
ろ過集じん器	1号炉	H25年2月5日	
	2号炉	H25年1月16日	
	3号炉	H24年11月26日	H25年2月23日

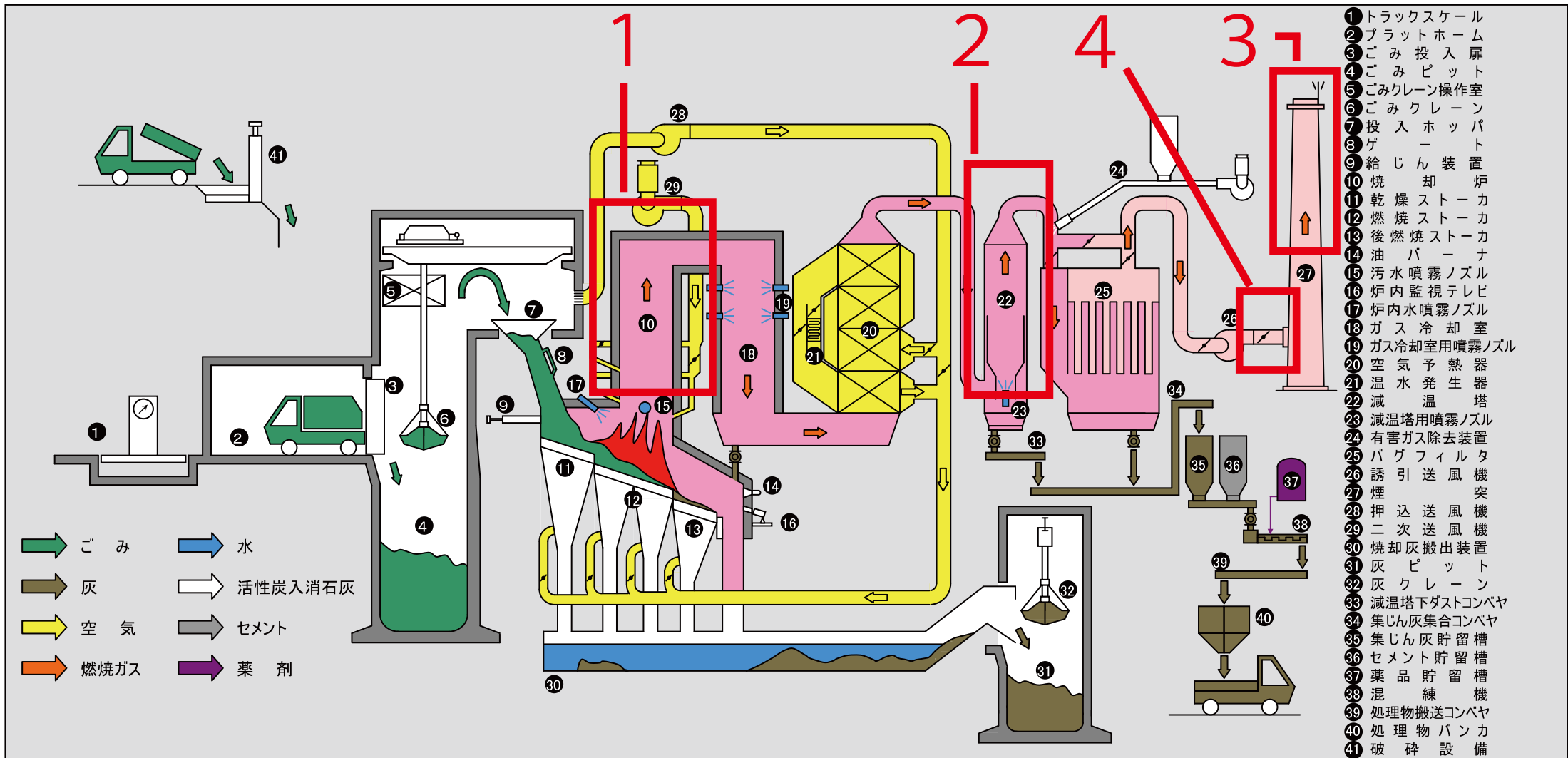
4 ばい煙又はばい煙濃度測定結果

区分	規制値		単位	1号炉	2号炉	3号炉	1号炉	2号炉	3号炉
	法規制値	自主管理値		1回目	1回目	1回目	2回目	2回目	2回目
排ガスを採取した年月日	-	-	-	6月25日	6月26日	6月26日	2月26日	2月27日	2月28日
結果の得られた年月日	-	-	-	7月12日	7月12日	7月12日	3月26日	3月26日	3月26日
硫黄酸化物濃度	K値=10		K値換算	0.57	0.60	0.34	0.44	0.28	0.50
ばいじん濃度	0.04		g/m ³ N	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
塩化水素濃度	700mg/m ³ N		ppm	91	130	52	70	48	71
窒素酸化物濃度	250		ppm	130	140	100	150	110	87

5 排出される排ガス中のダイオキシン類濃度測定結果

区分	規制値	単位	1号炉	2号炉	3号炉
結果の得られた年月日			3月26日	3月26日	3月26日
排ガス中のダイオキシン類濃度	0.1	ng-TEQ/m ³ N	0.040	0.00041	0.0064

プラント系統図



ごみの流れ

一般家庭から収集されたごみは、収集車によりこの環境美化センターへ運ばれ、プラットホームよりごみピットに投入されます。一旦ピットに貯留されたごみは、クレーンによって投入ホッパに供給され、焼却炉内に送り込まれ焼却されます。

灰の流れ

焼却炉にて焼却された灰は、焼却炉搬出装置へ落下し、灰ピットに貯留した後、灰積出車にて搬出されます。減温塔、バグフィルタより排出された灰は、コンベヤで集塵灰処理装置へ搬送し、集塵灰処理装置にてセメントおよび薬品を添加することで固型化処理を行う、処理物バンカに貯蔵した後、灰積出車にて搬出されます。

空気の流れ

ごみ燃焼用の空気は、押込送風機によりごみピット室から吸い込み、空気予熱器で加熱した後、各ストーカの下から炉内へ供給されます。再燃室で燃焼促進のための空気は、二次送風機により炉室内から吸込み、炉内へ供給されます。

燃焼ガスの流れ

ごみ焼却により発生したガスは、ガス冷却室、空気予熱器、減温塔で減温された後、有害ガス除去装置、バグフィルタによって、ガス中の有害成分及び煤塵が除去され、清浄ガスとなって誘引送風機にて煙突より大気へ放出されます。